

令和8年度予算の概要

一般会計予算総額は112億円となり、前年対比で4億円（3.7%）の増額となりました。

本年度は、子育て応援助成金（出産祝い金）の増や、健康の増進に関する新たな事業の実施など全世代が安心して暮らせるよう子育て支援・高齢者福祉の充実を図るとともに、中央公民館等文教施設の長寿命化や照明のLED化、地域の街路灯更新事業の補助対象拡大など、未来に向けて持続可能な住みやすい町をつくることに重点を置いた予算編成を行いました。

一般会計予算

歳出では、総務費はふるさと納税取扱業務委託料などの増により約2億907万円の増額、民生費は障害福祉サービス費等給付費や教育・保育給付費負担金などの増により約1億3,902万円の増額、衛生費は一般廃棄物最終処分場施設整備事業などの増により約2億3,799万円の増額、教育費は社会教育施設の整備事業などの増により5,726万円の増額となっています。

歳入では、町税は住民税、法人税の課税標準の増により約4,887万円の増額、地方交付税は普通交付税の増により約3,707万円の増額、繰入金はふるさと応援寄附金基金繰入金などの増により約2億8,944万円の増額を見込んでいます。

◆歳入		◆歳出	
区分	予算額	区分	予算額
町税	18億8,830	議会費	1億3,606
地方譲与税・各種交付金	6億8,310	総務費	18億5,262
地方交付税	40億1,225	民生費	26億136
分担金及び負担金	5,178	衛生費	23億8,594
使用料及び手数料	1億5,368	労働費	2,846
国庫支出金	12億9,421	農林水産業費	2億2,213
道支出金	7億7,350	商工費	2億1,171
繰入金	12億7,124	土木費	16億172
繰越金	100	消防費	5億5,226
諸収入	1億4,629	教育費	9億2,924
町債	9億1,630	公債費	6億6,850
その他	835	予備費	1,000
計	112億	計	112億

特別会計予算の概要

国民健康保険特別会計

本会計は、余市町にお住まいで他の健康保険制度に加入していない方を対象として、保険医療給付を行うことを目的に設置されている会計です。国保の都道府県化により、国保事業費納付金を北海道に納付し、給付に必要な費用は全額北海道から交付を受けます。新年度予算は、前年度に比べ6,690万円（2.7%）の減額となっており、加入者の保険税のほか、道支出金、一般会計からの繰入金により運営を行います。

◆歳入		◆歳出	
区分	予算額	区分	予算額
国民健康保険税	3億7,995	総務費	2,433
一部負担金	0	保険給付費	17億7,610
使用料及び手数料	20	国民健康保険事業費納付金	5億5,087
道支出金	18億1,247	保健事業費	2,520
財産収入	0	基金積立金	0
繰入金	1億8,678	公債費	100
繰越金	100	諸支出金	250
諸収入	60	予備費	100
計	23億8,100	計	23億8,100

後期高齢者医療特別会計

本事業は、75歳以上（65歳から74歳で一定の障がいを持つ方を含む）の方の保険医療給付を行う事業であり、その運営は北海道後期高齢者医療広域連合が行います。本会計は、その事業のうち加入者の保険料徴収や各種申請の受付業務を行います。新年度予算は、前年度に比べ5,381万円（13.9%）の増額となっています。

◆歳入		◆歳出	
区分	予算額	区分	予算額
後期高齢者医療保険料	3億915	総務費	314
使用料及び手数料	2	後期高齢者医療広域連合納付金	4億3,571
繰入金	1億2,968	諸支出金	100
繰越金	0	予備費	1
諸収入	101	計	4億3,986
計	4億3,986		

介護保険特別会計

介護保険事業は、介護サービスに係る保険給付と介護予防などを目的とする地域支援事業を行っており、これらの事業費は国・道・町の公費負担と3年ごとに見直される保険料などにより賄われています。

新年度予算は前年度に比べ、1,640万円（0.7%）の増額となっています。

◆歳入		◆歳出	
区分	予算額	区分	予算額
保険料	3億8,811	総務費	3,497
使用料及び手数料	2	保険給付費	23億5,179
国庫支出金	6億5,712	地域支援事業費	1億4,093
支払基金交付金	6億5,882	諸支出金	105
道支出金	3億6,495	基金積立金	1
財産収入	1	公債費	20
繰入金	4億6,086	予備費	100
繰越金	1		
諸収入	5		
計	25億2,995	計	25億2,995

企業会計予算の概要

公営企業会計（水道事業）

水道事業は、町民の皆さんに水道水を供給する事業であり、公営企業として事業に要する経費等の大部分は皆さんからの「水道料金収入」でまかなわれています。

新年度予算（総支出額）は、収益的支出（固定資産の減価償却費など）の減少により、前年度に比べ5,770万円（3.4%）の減額となっています。

◆総収入		◆総支出	
収益的収入	資本的収入	収益的支出	資本的支出
営業収益	5億9,253	営業費用	6億441
営業外収益	1億3,568	建設改良費	6億6,941
		営業外費用	8,916
		特別損失	100
		予備費	10
計	7億2,821	計	6億9,467
		建設改良費	6億6,941
		企業償還金	2億9,425
		国道補助金返還金	205
		計	9億6,571
		総収入	14億2,507
		総支出	16億6,038

※総収入と総支出の差額（約2億3,500万円）は、本年度の収益的支出中、「営業費用」に現金支出が伴わないもの（減価償却費等：約2億4,800万円）が含まれていることと、前年度からの繰越金等で補填しています。

※収益的収入・支出とは、水道料金などの収入と、水道水をつくるための経費や施設の維持管理などの経費です。

※資本的収入・支出とは、水道施設整備をするための財源と経費です。

公営企業会計（下水道事業）

下水道事業は、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図るほか、雨水による浸水被害の軽減に取り組んでいます。新年度予算（総支出額）は、資本的支出の建設改良費（下水処理場の設備更新工事など）の減少により、前年度に比べ6億5,143万円（27.7%）の減額となっています。

◆総収入		◆総支出	
収益的収入	資本的収入	収益的支出	資本的支出
営業収益	3億4,379	営業費用	9億62
営業外収益	6億4,807	建設改良費	1億4,629
		営業外費用	8,273
		特別損失	93
		予備費	10
計	9億9,186	計	9億8,438
		建設改良費	1億4,629
		企業償還金	5億7,137
		計	7億1,766
		総収入	14億1,227
		総支出	17億204

※総収入と総支出の差額（約2億8,977万円）は、本年度の収益的支出中、「営業費用」に現金支出が伴わないもの（減価償却費等：約5億8,887万円）が含まれていることと、前年度からの繰越金等で補填しています。

※収益的収入・支出とは、下水道使用料などの収入と、汚水処理のための経費や施設の維持管理などの経費です。

※資本的収入・支出とは、下水道施設を整備するための財源と経費です。

※ここでは予算の概要についてお知らせしていますが、予算の詳細については、後日ホームページにてお知らせします（6月上旬予定）。